

水路の健康診断を行っています

霞ヶ浦用水管理所では平成18年度から毎年この時期に水路の中を空にして管内調査を実施しております。これは、常に24時間365日水を流し続ける必要があることから、水需要が少なく2連水路の片側だけで通水可能なこの時期に合わせて実施しているものです。今年度の調査内容は管内部のたわみ量調査、内部を保護するための塗装が剥がれていないか、塗装の厚みが規定どおり保たれているかを調査する内面塗装膜厚調査、管の厚みが規定どおり保たれているかを調査する管厚調査、管の底の高さを測る管底高調査などを行っています。そして不具合が発見された場合には修復し送水に影響のないよう対策を取ることとなります。

このように水路も人間と同様、日頃から施設に対する点検を怠ることなく実施することで安心して皆様の手元へ水を供給することが可能となります。



(たわみ量調査)



(内面塗装膜厚調査)



(管厚調査)



(管底高調査)